

平成30年7月豪雨災害に係る住民説明会【沼田東町・沼田西町・小泉町地区】 質疑応答の概要

日時：平成30年9月19日（水） 19時～21時

場所：第五中学校 屋内運動場

発言順	質問	回答者	回答・発言要旨	備考
1	排水機場の補強，道路のかさ上げ・拡幅と沼田川等の対策についてお願いしたい。	市	広島県に浸水被害に関する情報を上げて，対策について検討してもらうとともに，今後，早期の改修につなげるよう要望する。	
	天井川の改修（影響のある雑木，土砂の撤去）はいつ行われるのか。	市	沼田川，沼田川支川とも土砂，樹木の撤去を引き続き要望する。沼田川の水位が上がるのが支川に影響するため，まずは沼田川の対策を重点的に取り組んでいる。支川についても，緊急性を踏まえながら，平成31年6月末までには対策を行っていくと聞いている。	
	市災害見舞金の支援対象が半壊より下。市の制度としてどうかと思います。他市の状況は？半壊以上の方にも市災害見舞金を支給して欲しい。	市	半壊以上の方に市災害見舞金を届けられるよう，準備している。	
2	ダム放流前は消防車などで大きい音で知らせたい。	市	ダムの運用は操作規則に基づいて行っている。緊急放流を行う際は関係機関に通知することになっているが，この度は緊急放流は行っていない。いただいた要望はあり方検討会で議論してもらうよう要望する。	
	今ある農業用ポンプは古いので，性能のいいポンプを2台整備して欲しい。	市	七宝排水機と久米田排水機。応急対応はしているが，現在修理中。能力は有していると認識している。古いので，能力を検討しながら考えていきたい。	
3	人力での除去が難しい，大添川の川底の大きな石等の除去の対応をお願いする。	市	現地確認して，対応を検討する。	
4	夕方から道路に水があふれていた。排水機はいつまでに結論出すか。	市	この場で時期の結論は申し上げられない。建設部，都市部とも連携・協議しながら早急に検討していく。	
5	幹線道路（三原竹原線），生活道路（市道）が復旧されていない。早期復旧をしてもらいたい。	市	三原竹原線については，早くできるよう，広島県に要望していく。生活道路については，再度確認して，早期に着工するとともに，関係者の方に説明する。	

	自宅流入の土砂撤去ができていないところがある。	市	市が撤去する方法と住民が業者に頼んで工事費を市が補填する方法の2通りある。相談は災害廃棄物対策チームまで。	
6	義援金について 第二次、三次分配はどうなるのか。 できるだけ早く、知らせたい。	市	現段階では未定である。広島県の配分委員会で決まる。 決まったら速やかにお知らせする。	
7	被災した家屋の解体撤去の状況は。	市	災害対策チームで随時相談・受付対応をしている。まず連絡していただけたら。	
8	市外から、三原市の災害情報を得ようとしたらホームページしかないが、瓦礫撤去の件は8月中旬から情報が更新されていない。	市	電話でも対応する。準備が整い次第ホームページでお知らせする。	
9	7月6日20時ごろに沼田西小が避難所として開設されたと思うが、そのころには水位がかなり上がっていて、避難できる状態ではなかった。	市	7月6日11時に避難準備等の情報を発信した。避難情報が出たが、避難することが危険な場合は垂直避難等、安全な方法で命を守る行動をとってほしい。 非常食は1日2食だが、今回は3食配付したため、早くなくなった。	
	イオン、ユニクロ、しまむらなどの企業や、離れた市と連携して助け合うことをしては。	市	イオンなどは連携しているが、今回は物流が止まったため、皆さんに大変迷惑をかけた。今後は各家庭での非常食の確保も進めていただきたい。	
	支援制度など、「詳しくはお問い合わせください」とあるが、最初からホームページに掲載して欲しい。	市	ホームページを更新していく。	
	ダムについて、緊急放流していないとのことだったが、通常より放流量が増えていては意味ないのではないか。また水力発電のための放流もかなりあったと聞くが、これらの影響はどうか。	市	広島県の資料で説明させてもらったが、ダムの影響というのは県のあり方検討会で検証していく。	発電の放流は放流量の内数に入っていますが、通常時と同じ12m3/sであり、特別な影響はありません。
10	近年、異常な雨の降り方が多い。今回の雨量をもとに山や川の整備をしてほしい。		意見・要望のため回答不要	
	避難所への道が冠水した。道路のかさ上げができないか。			
	消防団へ情報が何も入らない。もう少し防災の情報を流して欲しい。			
11	天井川の土砂撤去は何度も陳情しているが、陳情があったら必ず確認して議論していただきたい。	市	過年度に受けている陳情も含め、確認し、適切に対処していきたい。	